

# **Cariot Ver2.10 リリースノート**

- 駐車イベント マップに最長駐車時間による絞り込みに対応
- 走行データ削除バッチにより、古いレコードを削除することで、Cariot 環境の空きディスク容量を確保
- 運行予定／実績の仕様変更
  - チェックアウト時のドライバー情報のクリア
    - \* 車両とドライバーの関連付けを予約設定することができます
  - 走行データとの関連付けルール変更

# 駐車イベントマップに最長駐車時間による絞り込みに対応

## ■ 課題 (要望)

- 駐車イベント マップで「最短駐車時間」での絞り込み (フィルタ) だけではなく、「xx 時間以上かつ xx 時間以下」での絞り込みを行いたい。

## ■ 改善点 (対応内容)

- 「最短駐車時間」だけではなく、「最長駐車時間」での絞り込みを行い、より詳細な駐車地点の分析が行えるようになりました。

The screenshot shows the '駐車イベントマップ' (Parking Event Map) interface. The title is '駐車イベントマップ' with a subtitle '「総移動距離が100メートル以下」の区間'. There are two filter input boxes: '最短駐車時間[分]' (Shortest parking time [min]) set to 5, and '最長駐車時間[分]' (Longest parking time [min]) set to 60. The '最長駐車時間[分]' box is highlighted with a red border. Below the filters are '検索' (Search) and 'リセット' (Reset) buttons. The search results list several vehicle IDs starting with 'atrack-201711140145'. To the right is a map of a city area with various landmarks and streets. A cartoon character is visible in the bottom right corner of the screenshot area.

上記の例では 5 分以上 60 分以下の駐車イベントが抽出されます。

[最短駐車時間] ボックスに xx 時間以上の抽出したい駐車時間を入力します。

[最長駐車時間] ボックスに xx 時間以下の抽出したい駐車時間を入力します。

# 走行データ削除バッチにより、古いレコードを削除することで、Cariot 環境の空きディスク容量を確保

## ■ 改善点 (対応内容)

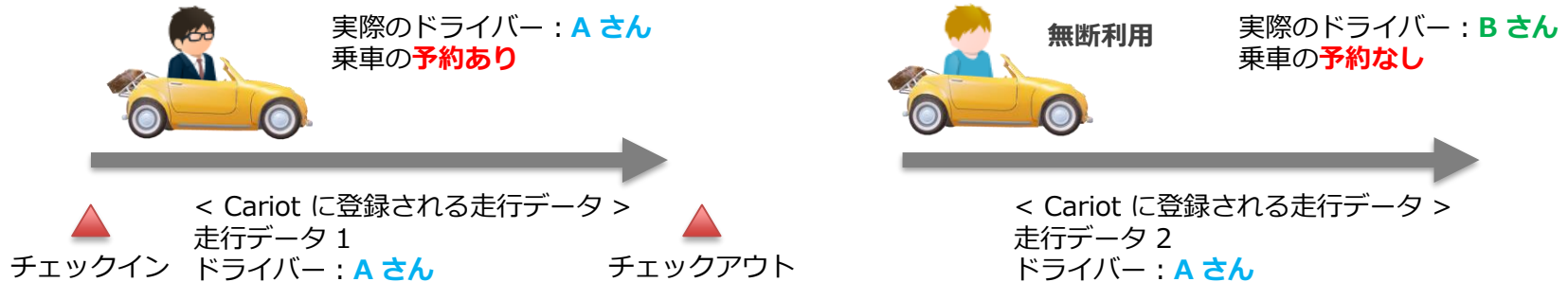
- 「走行データ削除バッチ実行」の際に、古い「ドライバーと車両とデバイス」レコードの削除が実行されるように変更しました。
- 「走行データ削除バッチ実行」は、古いレコードを定期的に削除することにより、Cariot 環境のディスク容量を確保する目的で行われます。なお、削除対象は適用開始日が 30 日より前のレコードとなります。

| Cariot管理者ツール<br>スケジュール設定  |                              |                  |                  |   |
|---|------------------------------|------------------|------------------|---|
| 状態  | ジョブ名                         | 前回の実行            | 次の実行             | 操作  |
|    | Cariot__空運行予定検出_定期実行         | 2018/12/13 15:00 | 2018/12/13 16:00 |    |
|    | Cariot__メール送信_定期実行           | 2018/12/13 15:00 | 2018/12/13 16:00 |    |
|    | Cariot__走行データ集計_定期実行         |                  |                  |    |
|    | Cariot__車両ルート切り替え_定期実行       |                  |                  |    |
|   | Cariot__走行データ削除_定期実行_365     |                  |                  |   |
|  | Cariot__車両イベントデータ削除_定期実行_365 |                  |                  |  |
|  | Cariot__メールデータ削除_定期実行_30     |                  |                  |  |
|  | Cariot__運行予定データ削除_定期実行_365   |                  |                  |  |
|  | Cariot__駐車イベント取り込み_定期実行      |                  |                  |  |

## チェックアウト時のドライバー情報のクリア

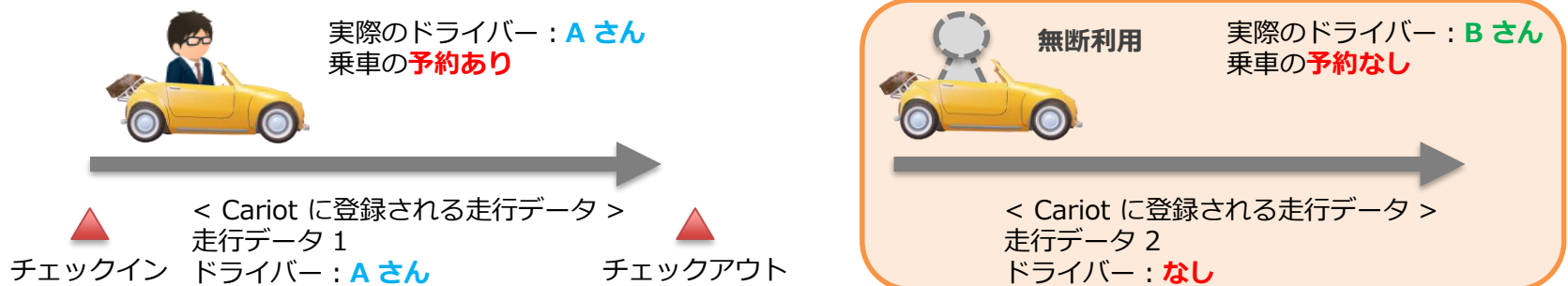
### ■ 課題 (要望)

- 予約なしで車両を利用した場合に、その走行データが、1 つ前に乗車していたドライバー (車両の予約ありなどで車両に関連付けられているドライバー) の走行データとして登録されてしまう。



### ■ 改善点 (対応内容)

- チェックアウト時に車両とドライバーの組み合わせの設定をクリア (車両に関連付けられているドライバーの登録を解除) するように仕様変更しました。



## チェックアウト時のドライバー情報のクリア

この仕様変更により、車両利用の予約管理の「見える化」が促進されます。

**運行予定/実績の仕様変更 (1 - 1)**

**チェックアウト時のドライバー クリア**

■ 課題 (要望)

- 予約なしで車両を利用した場合、その走行データが、1つ前に乗車していたドライバー (車両の予約ありなどで車両に関連付けられているドライバー) の走行データとして登録されてしまう。

■ 改善点 (対応内容)

- チェックアウト時に車両とドライバーの組み合わせの設定をクリア (車両に関連付けられているドライバーの登録を解除) するように仕様変更しました。

5

車両とドライバーの関連付けを予約設定することができる  
車両の無断利用をデータから発見することができる



|               | イベント分類             | 走行 1   | 走行 2   | 走行 3       |
|---------------|--------------------|--|--|------------|
|               | 実際の乗車ドライバー         | A さん   | B さん   | C さん       |
| ①             | 乗車予約の有無            | あり<br>   | あり<br>   | なし<br>     |
|               | 予約のチェック イン/チェックアウト | <br>チェックイン      チェックアウト                              | <br>チェックイン      チェックアウト                              |            |
| ②             | 車両のドライバー関連付け       | 「チェックイン」で車両とドライバーが関連付く<br>「チェックアウト」で車両とドライバーの関連付けが解除 | 「チェックイン」で車両とドライバーが関連付く<br>「チェックアウト」で車両とドライバーの関連付けが解除 | ドライバー情報なし  |
| ③             | 走行データ上の乗車ドライバー     | A さん   | B さん   | なし (不明)    |
| 上記の運用で実現できるコト |                    |  |  | 車両の無断利用の発見 |

## 走行データとの関連付けルール変更

### ■ 課題 (要望)

- 予約した走行データが複数に分割された際に、運行予定の関連付けが最初の走行データにのみ行われる。(分割された 2 つ目の走行データには運行予定の関連付けが行われない)



### ■ 改善点 (対応内容)

- チェックアウトするまでのすべての走行データと運行予定が関連付けされるようになりました。(パッケージバージョンにかかわらず適用されます)

